



加瀬代表



地魚力を活かす!

「琉球の島」で二躍名を留めた西表島北方に位置する竹富町鳩間島。どかな島の二画に昨年七月、鮮魚加工工場が誕生した。工場主は「カクミ水産株式会社」代表取締役の加瀬操氏。鳩間島との出会いは地方公務員時代の十年前から。昨年四月、長年勤めてきた公務員生活を終え、企業経営の夢実現のために島への「ターン」を決意。島の代表水産物「グルクン」の開きを加工する専門会社を立ち上げた。

魚卸店で育った加瀬氏は、幼少の頃から育ち魚の開きを食する文化に慣れ親しんできた。ところが沖縄には、地魚を干物にして食べる習慣が殆ど見られない。生まれ育った故郷と沖縄の食文化の違いは何かを思索し、「干物に適した良い素材が島にあれば、それを活用して特産品を作り、地魚の販路の拡大に繋がるかも知れない」と、開きに合う地魚を探し回った。生家で培った味覚の記憶を頼りに、試行錯誤のうえ開発に辿り着いたのが、味、色、見た目も申し分ない「グルクン」の開きだった。販路は地元住民の食材、島内リゾートホテルの土産品、県外へは「わしたショップ」、沖縄物産企業連合と、拡大の手がかりをつかんでいる。開きの原料となる「グルクン」は、今のところ自船で確保しているが、地元漁業関係者から調



企業概要

企業名：カクミ水産株式会社
住所：竹富町鳩間49番地
電話・FAX：0980-85-6808

八重山の産業まつり・優良特産品「金賞」受賞

達する方法も積極的に進めている。「地魚を地元で加工し販売する。これが島興しに繋がる。」このキーワードにこだわり、島民の協力を得ながら、次なる商品の開発に余念がない。特産品の乏しい竹富町で、グルクン開きの誕生は、新たな話題を呼んでいる。

カクミ水産株式会社

代表 加瀬 操

安全運転管理者の選任届をしていますか?

安全管理者選任届は、道路交通法第74条で義務付けられています。下記の要件のいずれかに該当する事業所は、「安全運転管理者」の選任が必要となります。

1事業所ごとの車種及び車両台数

- ①乗車定員11名以上の自動車を1台以上保有
- ②その他の自動車を5台以上保有

※自動車20台以上の保有になると、副安全管理者の選任も必要となります。

選任届のない事業者は、5万円以下の罰金となります。

詳しくは、事業所所在地の警察署交通課にお問い合わせください。

平成19年6月発売!

無事故だったら
5年毎に5万円

商工貯蓄共済制度に医療保障が登場!

貯蓄共済にプラスの保障でトータルな保障を実現! 病気やケガもしっかりサポートします。



ジブラルタ生命は、沖縄県商工会連合会が実施している商工貯蓄共済制度の生命保険部分を引継ぎしています。

Gibraltar
ジブラルタ生命

コールセンター 0120-372269 エキスパート
ホームページ <http://www.gib-life.co.jp>